



2020年8月5日

各 位

会 社 名 株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ
代 表 者 名 代表取締役社長 渡邊 壽信
コード番号 7173 東証第一部
問 合 せ 先 経営企画部長 安田 信幸
(TEL 03-6447-5799)

「日本インパクト投資2号投資事業有限責任組合」への出資について

当社子会社の株式会社きらぼし銀行（頭取 渡邊 壽信、以下「きらぼし銀行」といいます。）は、新生銀行グループの新生企業投資株式会社（代表取締役社長 松原 一平、以下「新生企業投資」といいます。）が出資する新生インパクト投資株式会社（代表取締役 黄 春梅、高塚 清佳、以下「新生インパクト」といいます。）、一般財団法人社会変革推進財団（理事長 大野 修一、以下「S I I F」といいます。）が設立・運営する「日本インパクト投資2号投資事業有限責任組合」（以下、「本ファンド」といいます。）に出資することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当社グループは2019年5月に「東京きらぼしフィナンシャルグループ SDGs宣言」を策定し、金融商品・サービスの提供やCSR活動を通じて、持続可能な社会の実現と社会との共通価値の創造に努めております。

今回、新生インパクトやS I I Fをはじめとする外部機関との連携による本ファンドへの出資を通じて、ESGおよびSDGs分野における経営サポートを強化することでお客さまとの共通価値の創造に取り組み、お客さまからファーストコールをいただける金融グループを目指してまいります。

記

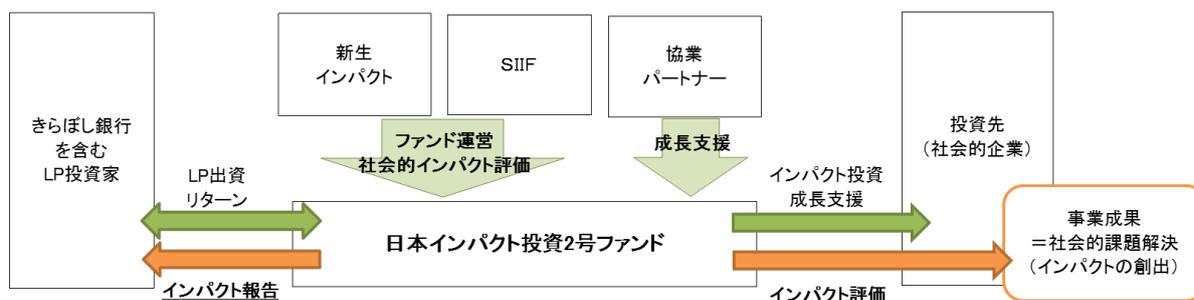
1. 本ファンドの目的

本ファンドは、持続可能な社会の実現に向けて、日本が直面している「少子高齢化」や「労働人口減少」といった社会課題に着目し、子育てや介護等のライフイベントを経ながらもあらゆる人々が働き続けられる環境づくりや人材創出等に資する企業を投資対象とした「インパクト投資」(※)を行います。

本ファンドでは、企業の事業活動により生じた社会的価値を各投資先企業と連携して定量的・定性的に可視化することにより、各投資先企業の成長支援ならびに社会的インパクトの創出拡大を目指します。

※「インパクト投資」とは、社会課題の解決につながる事業に取り組む企業に対する投資を通じて、経済的リターンと社会課題解決(社会的リターン)の両立を目指すものです。

2. 本ファンドのスキーム図



3. 本ファンドの概要

名 称	日本インパクト投資 2 号投資事業有限責任組合
設 立 日	2019 年 6 月 28 日
無限責任組員	日本インパクト投資 2 号有限責任事業組合。 (新生インパクト、S I I F が運営)
有限責任組員	きらぼし銀行、金融機関、学校法人、事業法人 など
期 間	投資期間 設立日より 5 年間 存続期間 設立日より 10 年間
投 資 対 象 先	子育て・介護・新しい働き方関連事業を営むアーリーからレイト ステージの企業

■ 新生インパクト投資株式会社（新生インパクト）について

新生インパクトは、株式会社新生銀行の連結子会社として、インパクト投資の普及とエコシステム構築を目指し設立されました。新生インパクトを擁する新生企業投資は、長年に亘るプライベートエクイティ（未上場株式）投資の知見を活かし、社会課題解決型経済の創出に向けて、邦銀系初のインパクト投資ファンド「子育て支援ファンド」を運営しています。また、新生インパクトの代表取締役 2 名（黄、高塚）は、ベンチャー企業に対するインパクト投資の実績が評価され、日経 WOMAN「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2019 子育て支援サポート賞」を受賞しております。

■ 一般財団法人社会変革推進財団（S I I F）について

S I I F は、社会課題の解決と多様な価値創造が自律的・持続的に起こる社会を目指し、ソーシャル・インパクト・ボンドをはじめとするインパクト投資のモデル開発や実践、普及のための環境整備、調査研究・政策提言に取り組んでいます。

以 上